アルミ製カーポート架台システム

SUNSMART 簡易版 施工説明書

LEAPTON SOLAR

2020-04

お買い上げいただき、誠にありがとうございました。
本施工説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。

設置工事を行うにあたってのお願い

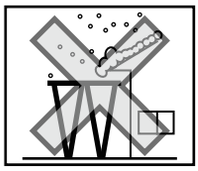
- ◆ 本施工説明書の「安全上のご注意」(p2) は、施工前に必ずお読みください。
- ◆ 本施工説明書に掲載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じた場合は、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ◆ 作業に応じて保護服をご着用ください。また雨天時および強風時の作業はお避けください。
- ◆ 関係法令に従って、施工を行なってください。
- ◆ 梱包材や残材は、法律に従って適切に処理してください。

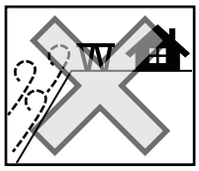
リープトンエナジー株式会社

⚠ 安全上のご注意

設置工事を始める前に本説明書をよくお読みになり、正しく安全に設置してください。

- 現場調査時、給排水管の経路を確認し、干渉しないように施工をお願いします。
- 建物の屋根から落雪を直接受けない位置に設置してください。
- 強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道等の施工は避けてください。





- 太陽電池モジュール・架台の設置取付方法は説明書に従い確実に組み立てし、取り付けてください。
  ボルト・ナットの指定数を守り、サイズ間違いがないよう説明書を確認してください。緩みや取り付けミスのないように施工してください。
- 手袋、ヘルメット、保護メガネなどの保護具と作業服を必ず着用してください。
- 機器・工具は使用方法を守り使用してください。
- モジュール１枚、同一系統の +、- コネクタをループさせないでください。
- リサイクルは現地の法律法規に従ってください。
- 取付けるための部材は必ず付属の部品を使用してください。
  付属品以外の部品を使用した場合、当社は一切の責任を負いかねます。

目　次

安全上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
免責事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
部材・部品表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
はじめに
　見取り図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
架台ユニットの設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
横レールの設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１
モジュールの設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６

免 責 事 項

本システムは太陽光発電システム搭載カーポートとして十分満足しうる品質を備えていますが、正しい施工（標準施工）と適切な維持管理がなされていることによってはじめて発電性能や耐久性、耐候性、その他諸機能が発揮されるものです。
従って正しい施工と適切な維持管理をぜひとも実施していただくようお願いします。
なお、万一システムに不具合が生じた場合は、下記の免責事項をふまえた上で、当社にご相談ください。

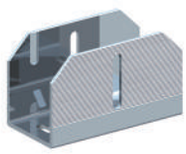
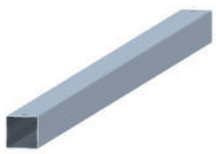
- 施工説明書に記載された事項に反する立地条件・設計がなされた場合。
- 当社標準施工を導入せず、施工により不具合が生じた場合。
- 使用者の不適切な維持管理、改造又は使用上の誤りにより不具合が生じた場合。
- 使用者又は第三者の故意又は、過失により不具合が生じた場合。
- 不適当な修理又は移設、運搬により故障又は破損した場合。
- 初期の損傷を発見後、速やかに届け出がなされなかった場合。
- 当社太陽光発電システムからの落雷により不具合が生じた場合。
- ネズミなどの小動物の害に起因する損傷、機能不良が生じた場合。
- 建物構造の変形、変位などによって不具合が生じた場合。
- 地盤沈下による土地の変化などによって不具合が生じた場合。
- 自然災害（地震、噴火、津波等）、周辺環境（温泉場、強酸、強アルカリ、特殊ガス、高熱を発する環境）、公害（煤煙、鳥糞等）による変色、メッキ部分のはく離、破損
- 自然特性又は、通常の経年変化による金属サビ、摩耗、コケ、藻などの汚れ、変色などが生じた場合。
- 契約当時での技術では予測できなかったことが原因により不具合が生じた場合。

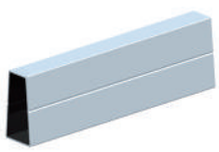
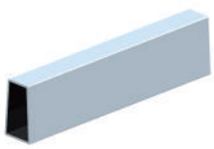
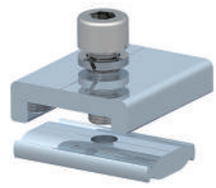
※標準施工以外の施工による不具合が発生した場合、当社は責任を負いかねます。
※製品の強度に影響のない多少の損傷についてはご了承ください。

部 材・部 品 表

施工前に必ず以下部材・部品が揃っていることをご確認ください。

◆ CPT 架台設置用部品

ベース金具	柱材	主材	横レール 110	横レール 65
				

横ﾚｰﾙ110 ｼﾞｮｲﾝﾄ金具	横ﾚｰﾙ65 ｼﾞｮｲﾝﾄ金具	調整座金	ﾚｰﾙ固定金具
			

◆ モジュール設置用部品

支え金具	防水ゴム	シリコンシーラント

※シリコンシーラントにつきましては
お客様にて別途ご用意ください。

◆ ボルトセット、ドリルねじ

アンカーボルト M12×160	ボルトセット M12×120	ボルトセット M12×130	ボルトセット M8×20	ST6.3-19 ドリルねじ

主な必要工具

以下工具は別途ご用意ください。

□ スパナ(M8,M12)	□ メジャー(10m)
□ 電動ドリル(M8,M12)	□ 六角レンチ(M8)

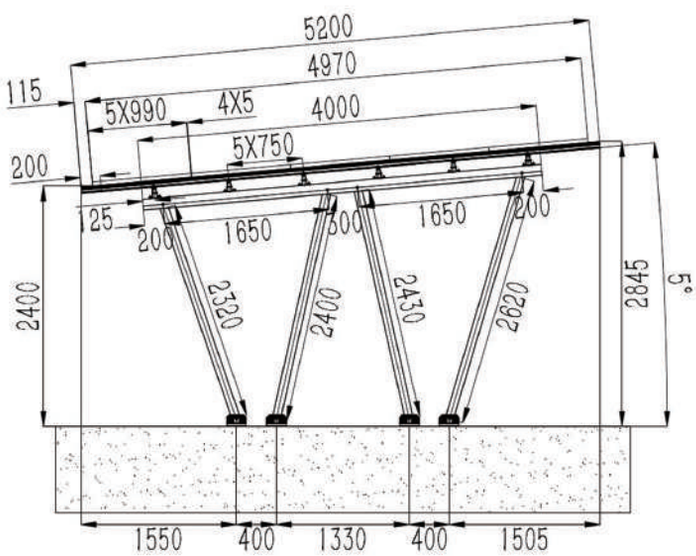
はじめに

設置する前にお手元の設置平面図をよく読み、図面のサイズに基づいて架台パーツの特定と設置を行ってください。なお、本施工マニュアルは下記設置平面図一例の条件に基づいて説明しています。カーポートの前・後柱材、主材、横レールの損傷を防ぐため、表面に貼付している保護フィルムは施工後に剥がしてください。

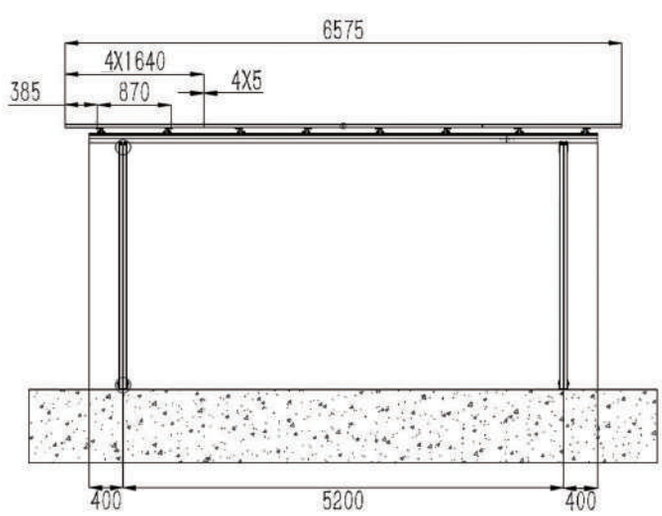
見取図

▶ 設置平面図一例：

寸法 1640×990×35mm の太陽電池モジュール (LP156*156-P-60) を傾斜角 5 度で設置した場合



△側面



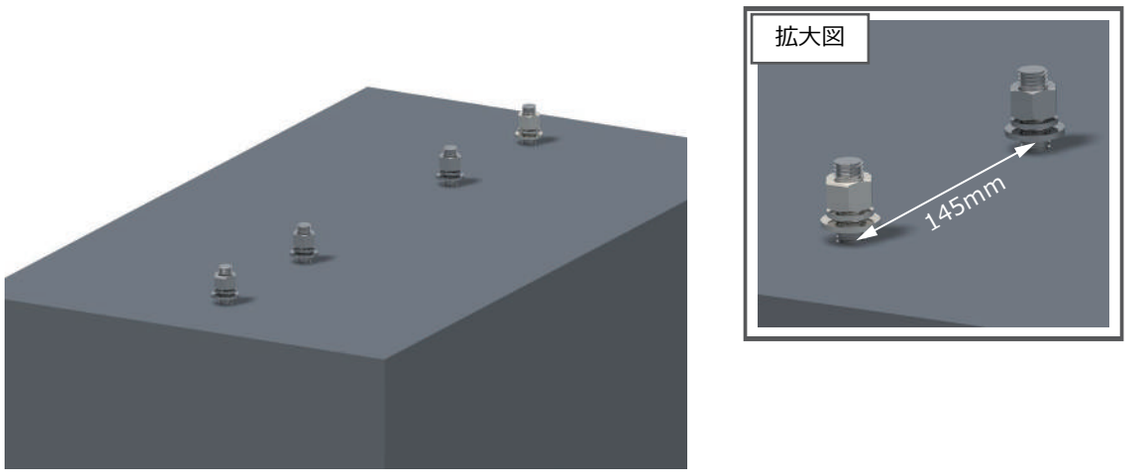
△正面

※横置き5段4列設置見取図

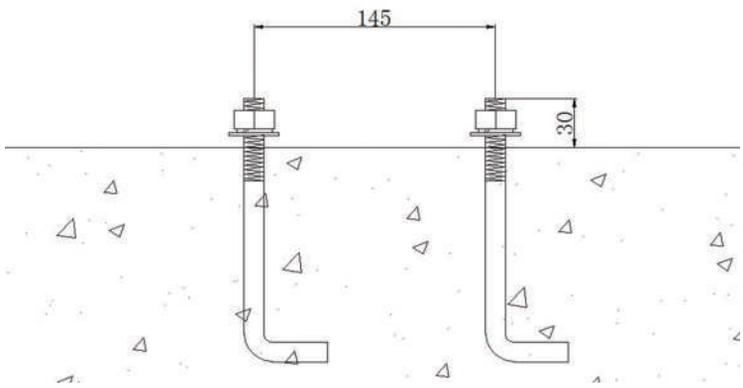
架台ユニットの設置

① アンカーボルトの埋め込み

設置図に基づき、M12×160 アンカーボルトを埋め込みます。
※アンカーボルトの突出部分の長さは 30mm にして下さい。

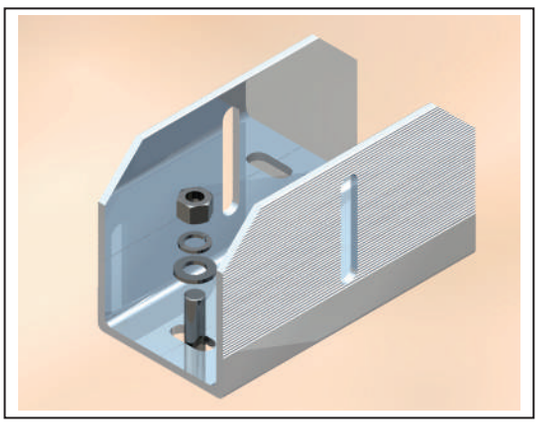


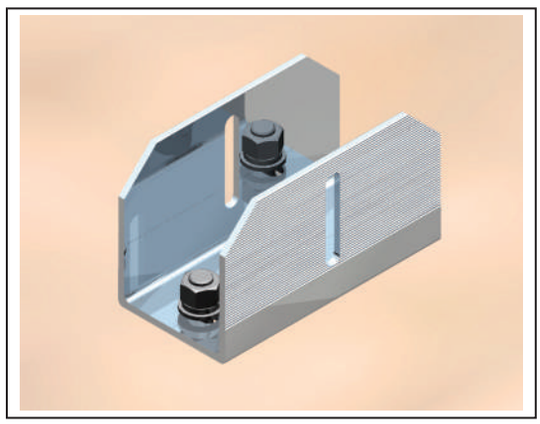
アンカーボルトの埋め込み位置

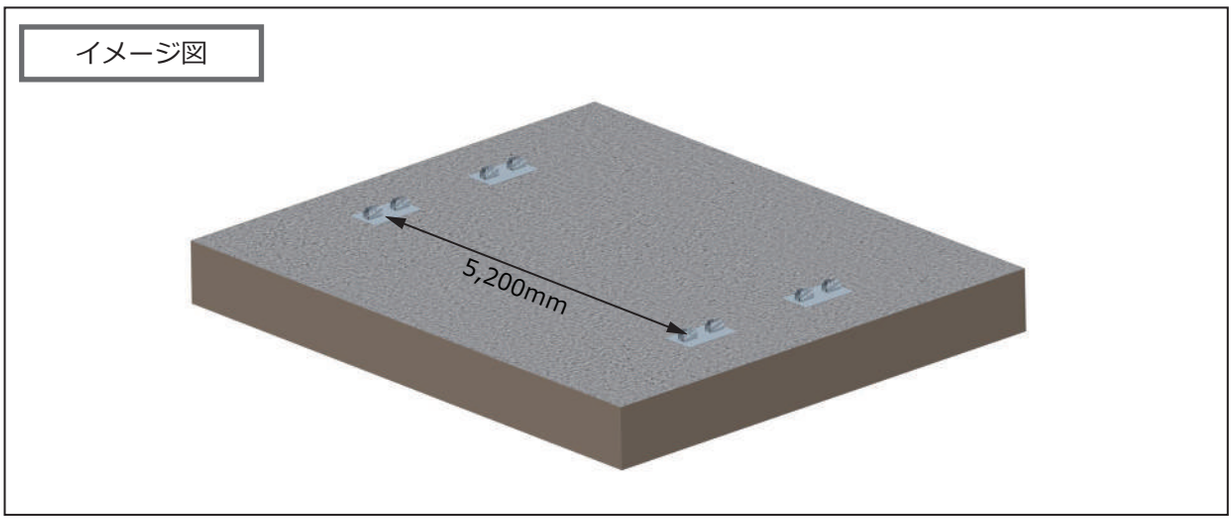


② ベース金具の設置

アンカーボルトの位置に合わせて、ベース金具を設置してください。
※ベース金具が同一線上にあること、正しいピッチであることを確認した後、ボルトを締めてください。

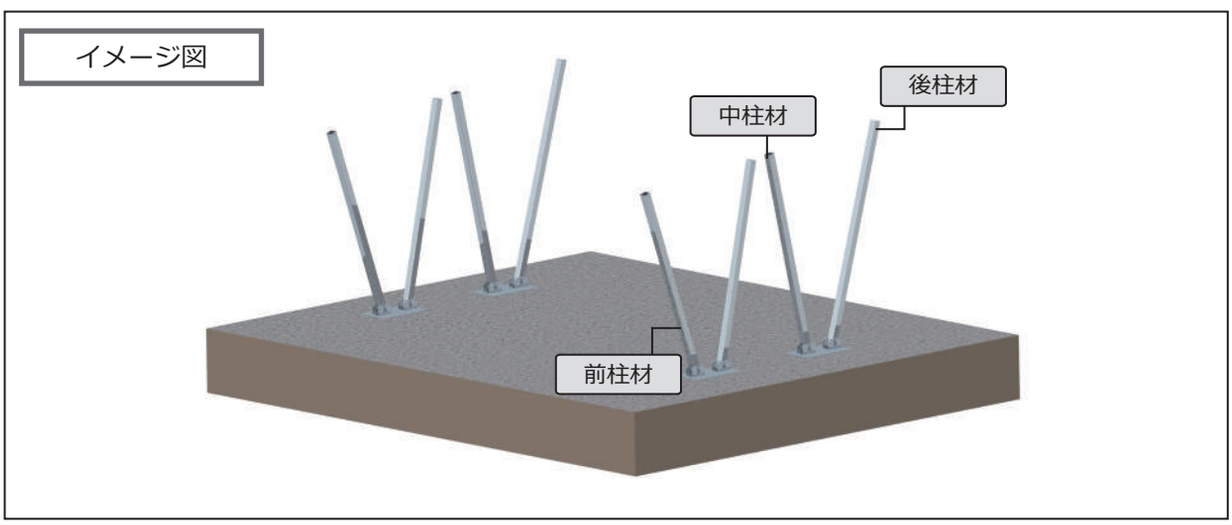






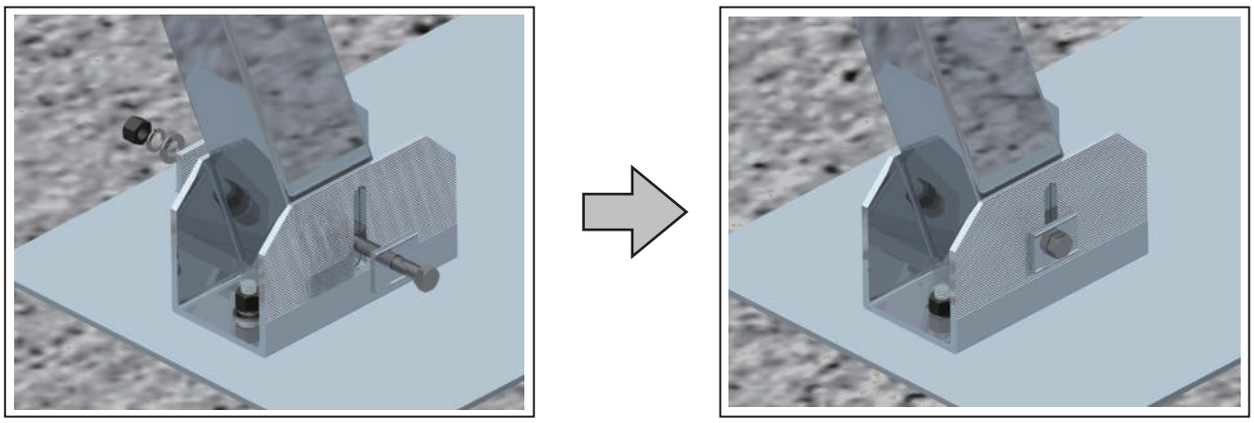
③ 柱材の設置

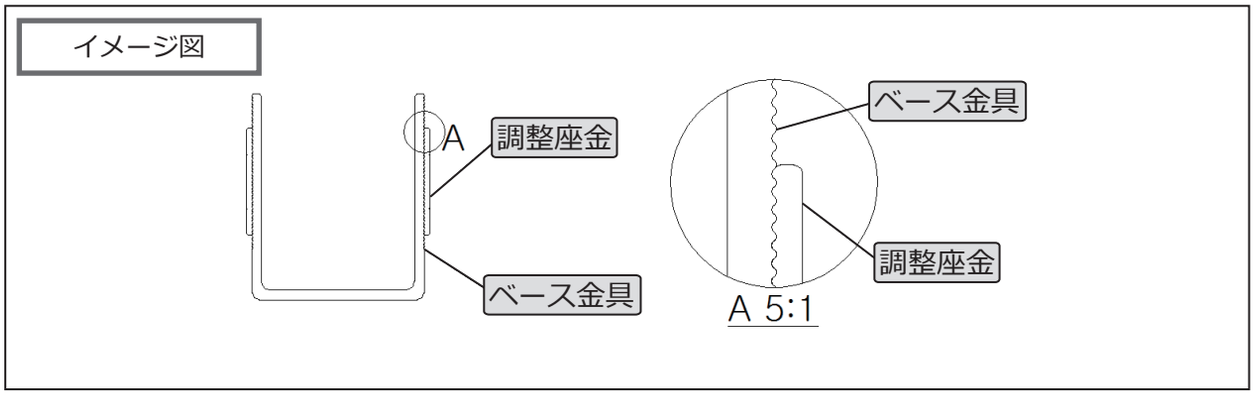
ベース金具の位置を調整し、柱材にΦ13 設置穴を 2 つ空けて、M12×130 ボルトセットで
ベース金具と柱材を固定します。



④ 調整座金の設置

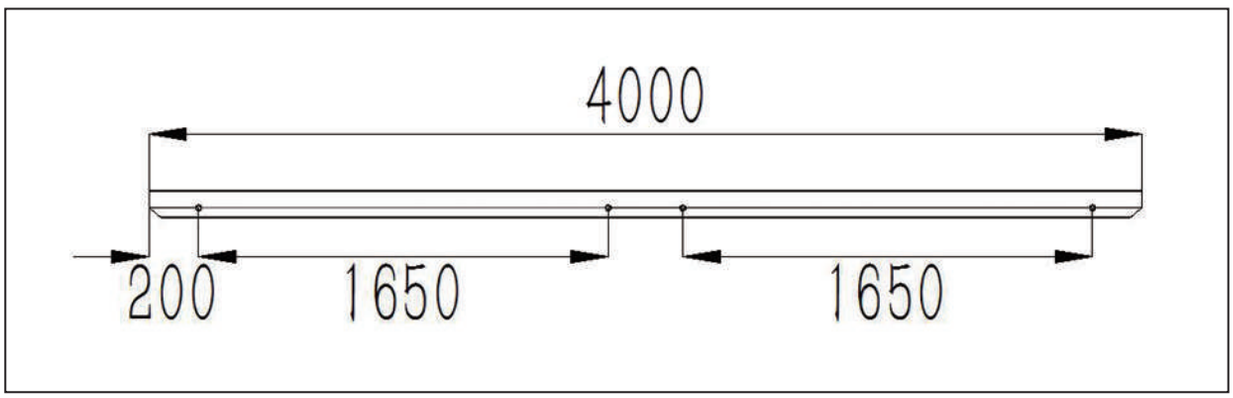
ベース金具の設置後、柱材の一端をベース金具の U 型くぼみ部分に入れます。ベース金具の両側に調整座金を設置し、M12×130 ボルトでベース金具と柱材を固定します。
※調整座金とベース金具のかみ合わせが完全に一致するように調整します。

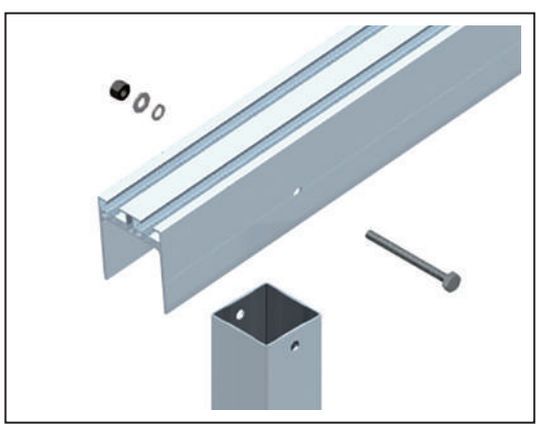




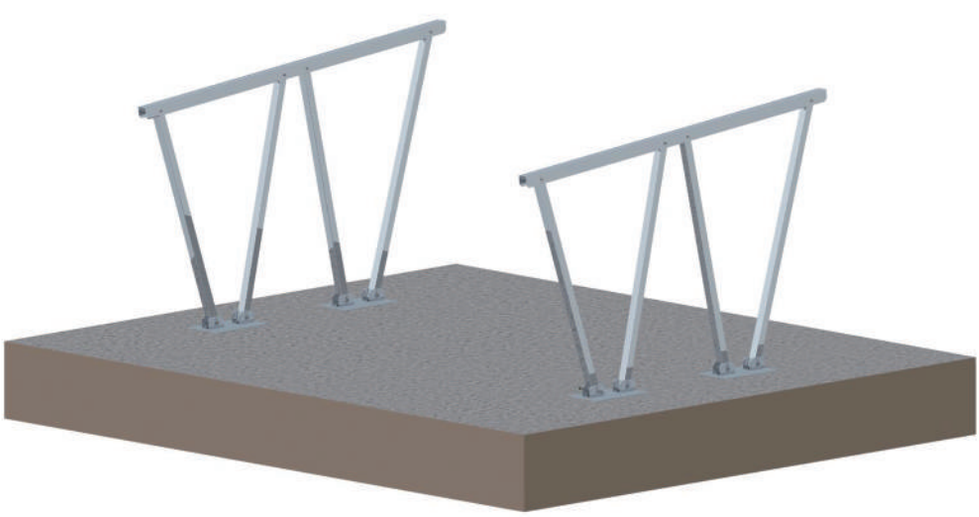
⑤ 主材の設置

設置図にもとづき、M12×120 ボルトセットで、主材を各柱材に固定します。



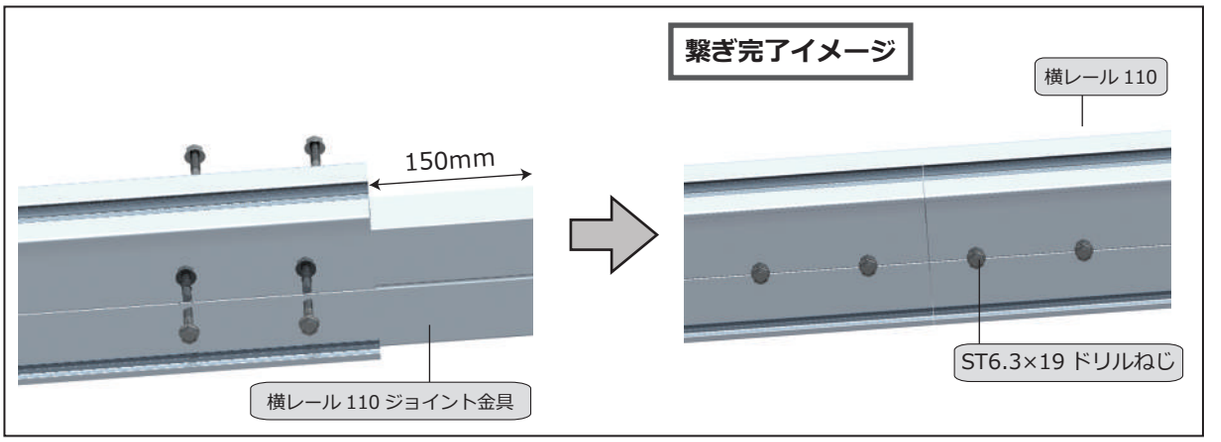


設置イメージ



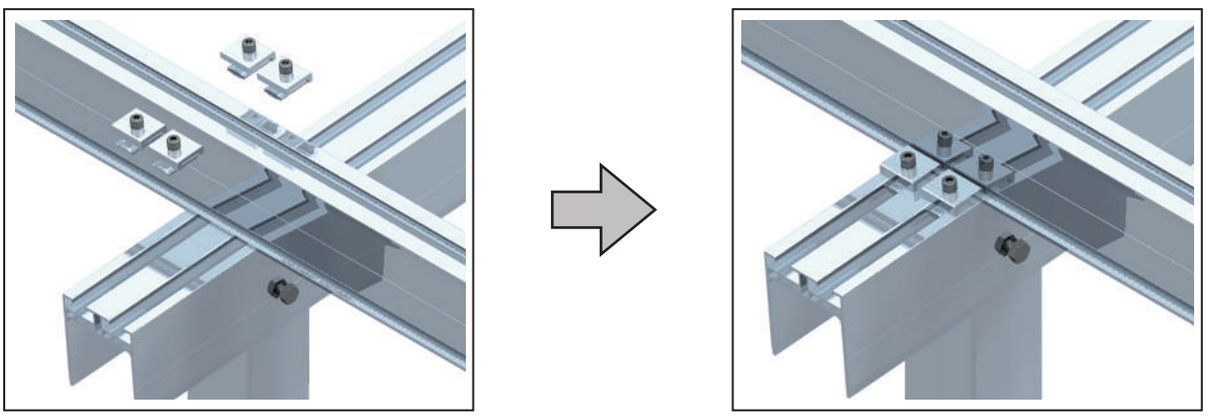
⑥横レール110の接続

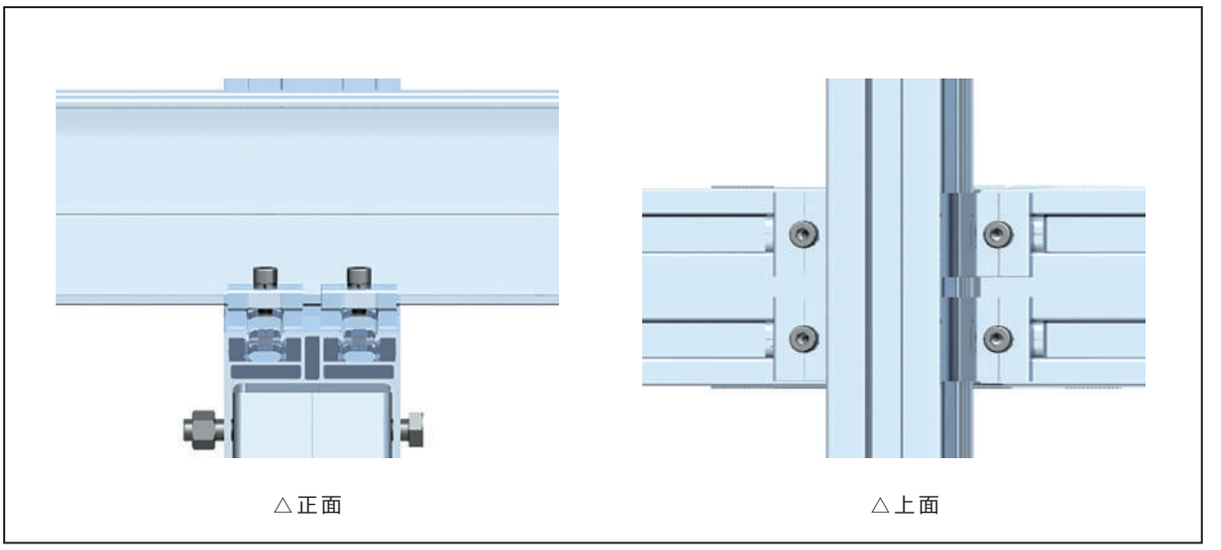
横レール 110 の中に横レール 110 ジョイント金具を端が 150mm 程出るように差し込み、ST6.3×19 ドリルねじ 4 本を使用して、横レール 110 の両面各 2 箇所とジョイント金具を固定します。同様にもう一つの横レール110の端をジョイント金具に差し込み、固定します。



⑦レール固定金具の設置

横レール 110 を主材の上に置き、レール固定金具 4 個で固定します。

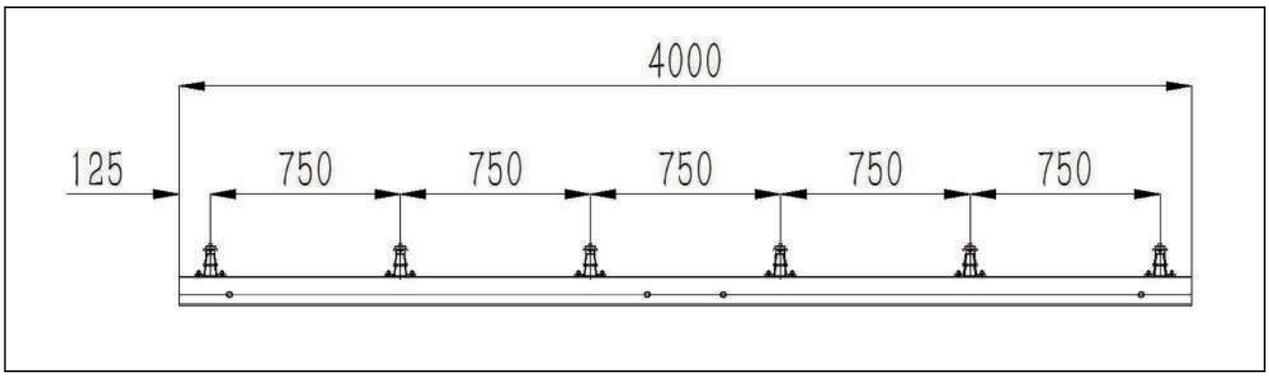


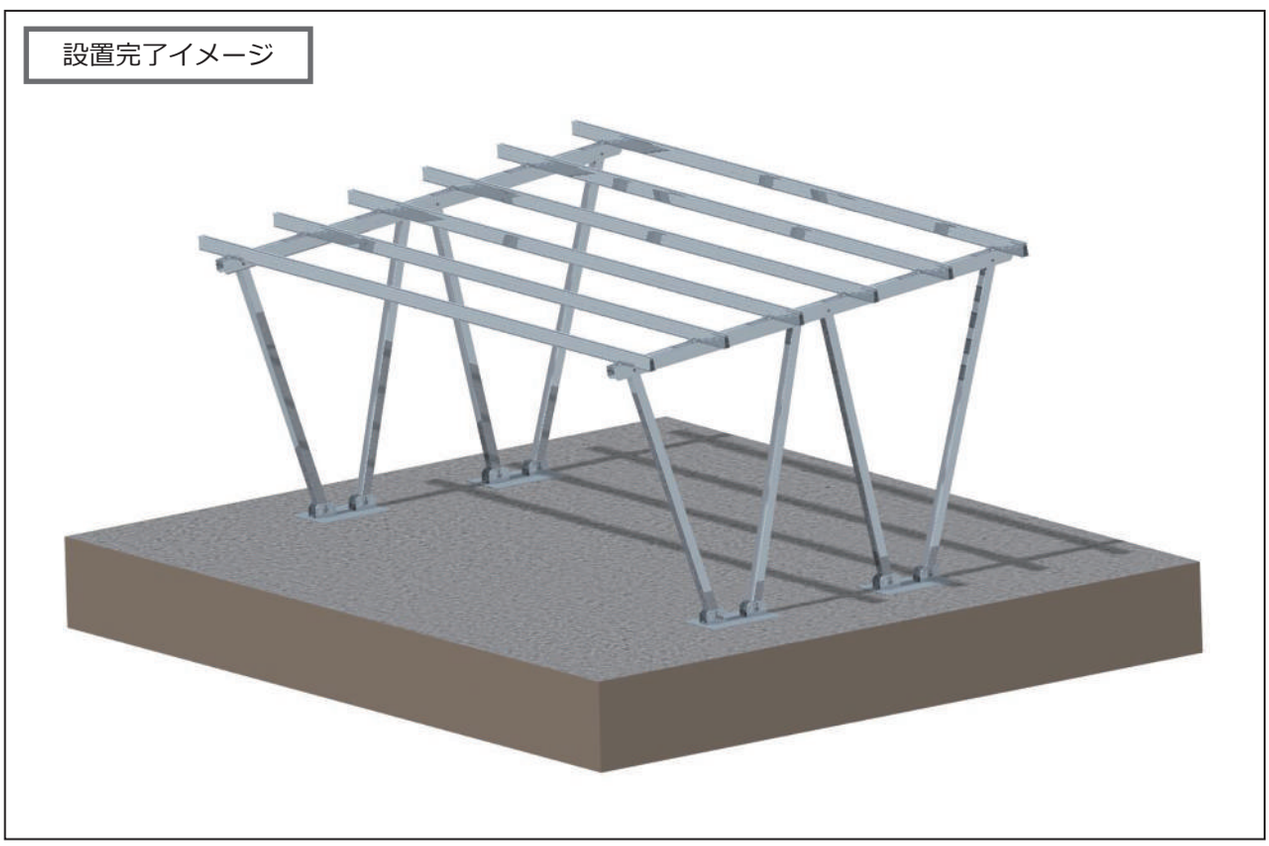


△正面　　△上面

③横レール110の設置

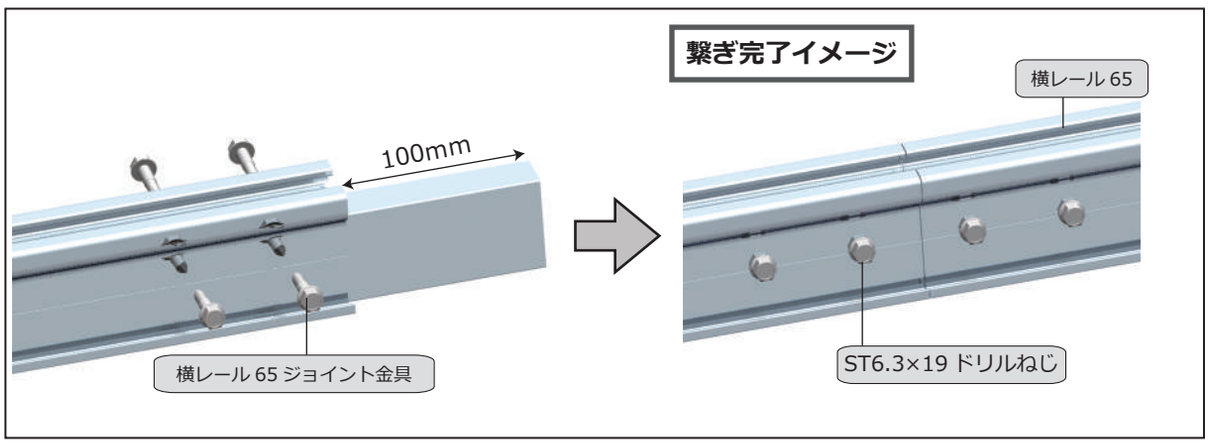
設置図に合わせて、横レール 110 の間隔を調整し、主材の上に固定します。





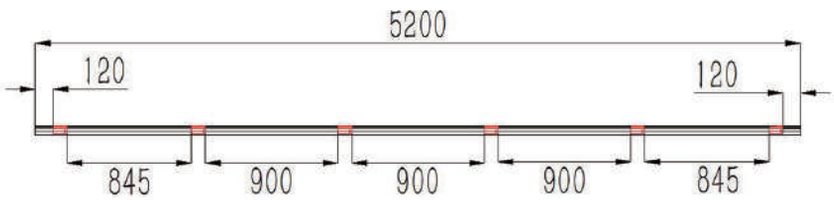
⑨横レール65の接続

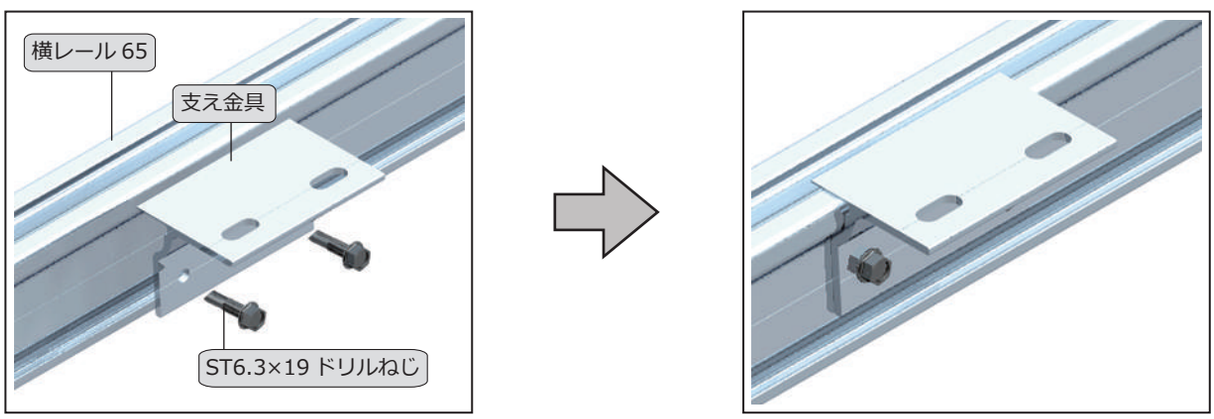
横レール 65 の中に横レール 65 ジョイント金具を端が 100mm 程出るように差し込み、ST6.3×19 ドリルねじ 4 本を使用して、横レール 65 の両面各 2 箇所とジョイント金具を固定します。同様にもう一つの横レール 65 の端をジョイント金具に差し込み、固定します。



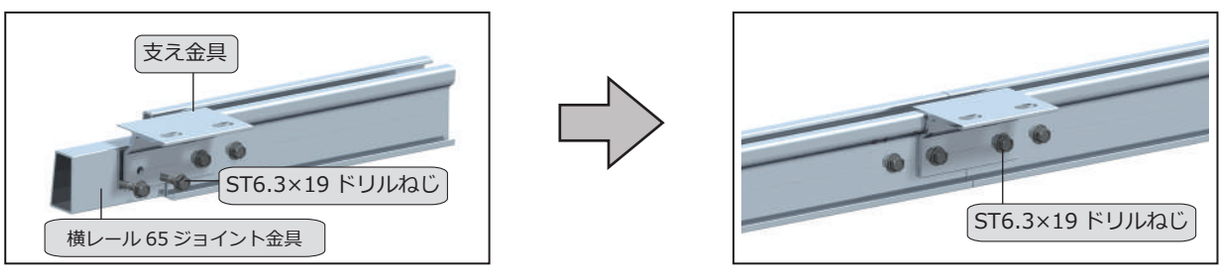
⑩支え金具の設置

設置寸法図にもとづき、ドリルねじを 2 本ずつ使用し、支え金具を横レール 65 に固定します。

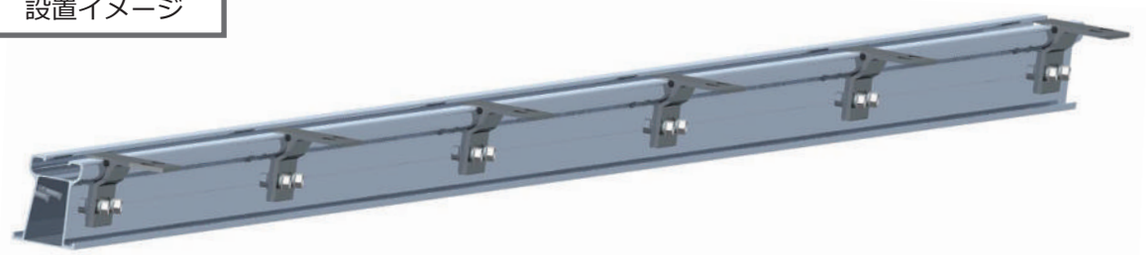




※レールのつなぎ目部分への支え金具を取付する場合は、下記参照してください。

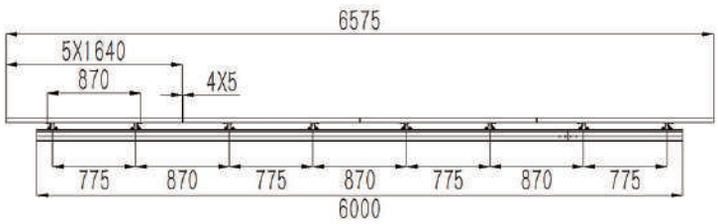


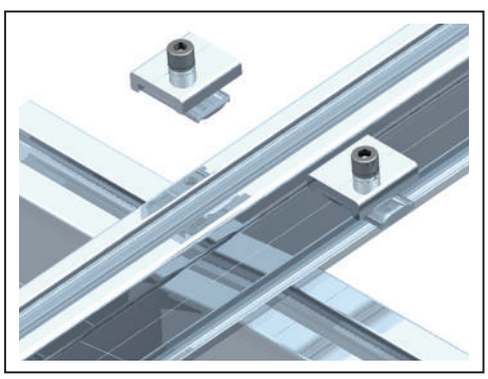
設置イメージ

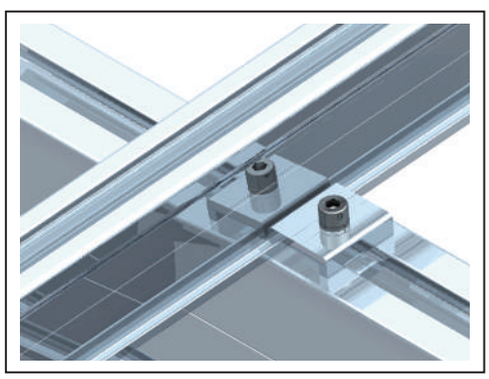


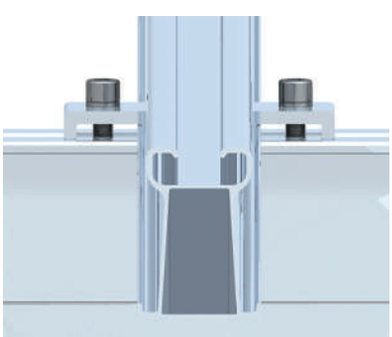
⑪ 横レール 65 の設置

設置寸法図に合わせて間隔を調整し、横レール 110 の上に置き、レール固定金具で固定します。

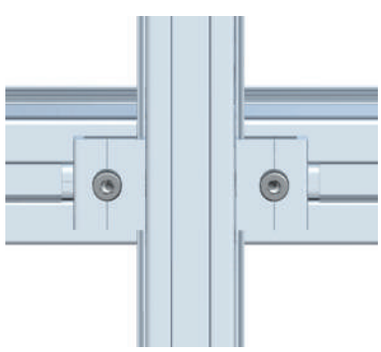






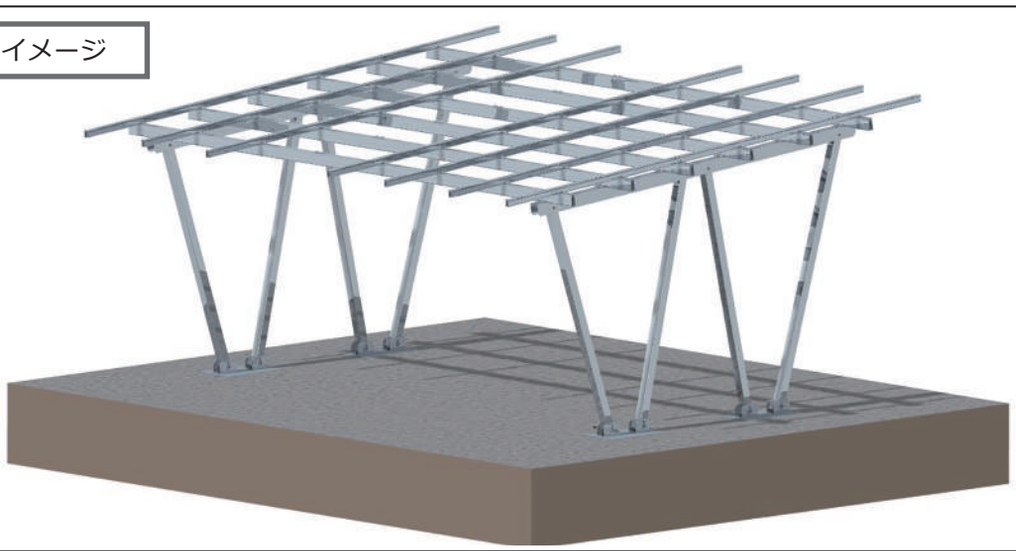


△正面



△上面

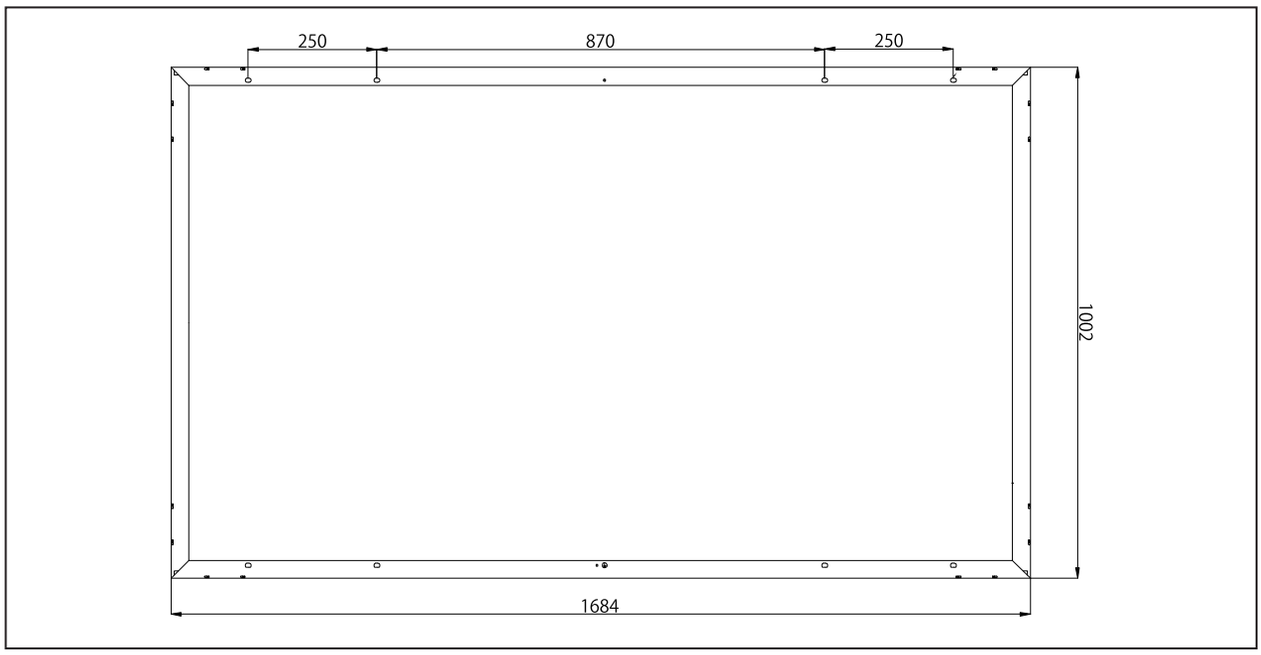
設置イメージ

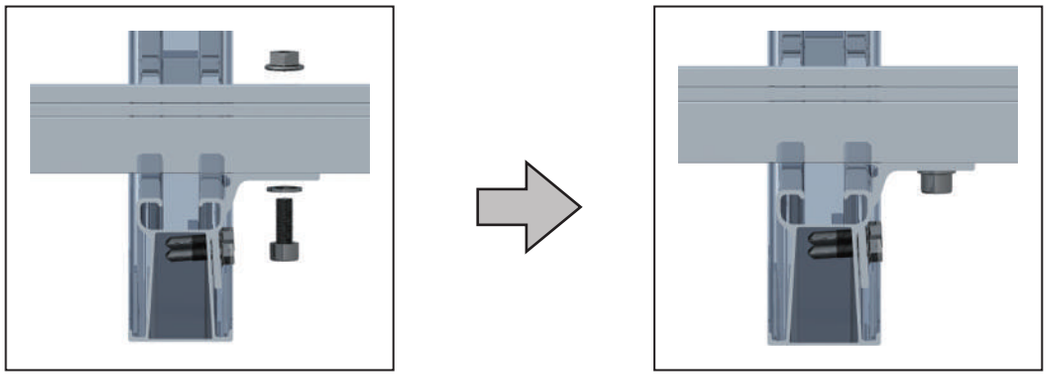


モジュールの設置

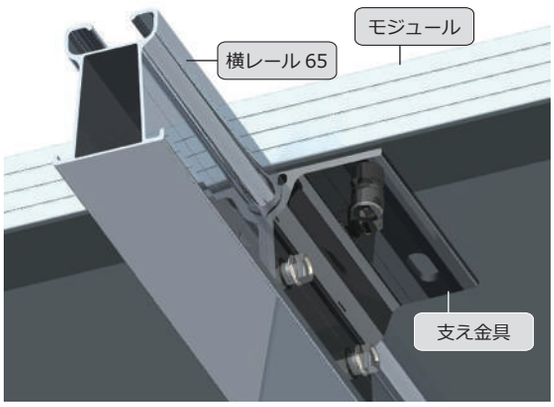
① モジュールの設置

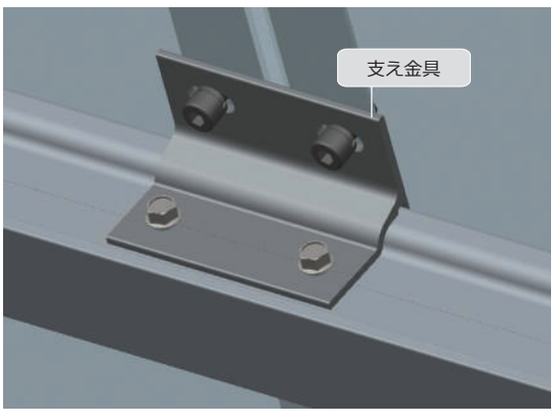
モジュール本体にボルト固定用穴があります。
その穴と支え金具の穴の位置を合わせて、M8×20 ボルトを使用して固定します。





設置イメージ

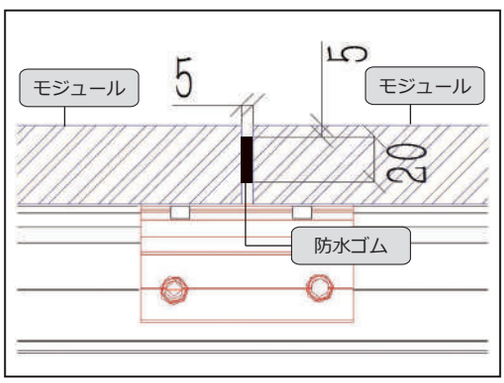




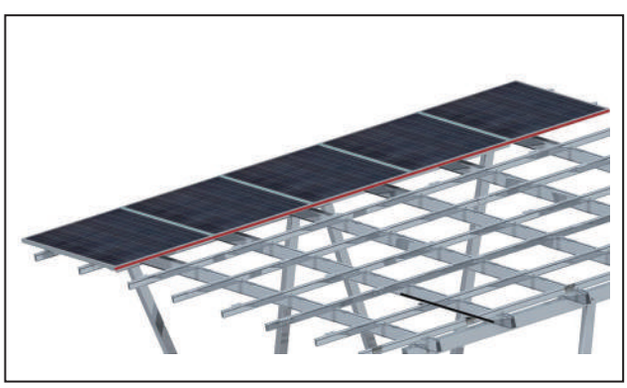
② 防水ゴムの取付

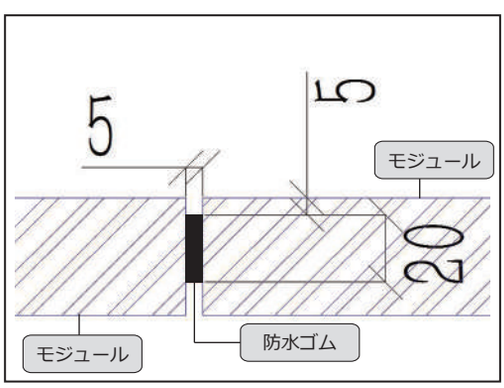
モジュール同士が接する面に防水ゴムを取付けます。

a. 東西方向



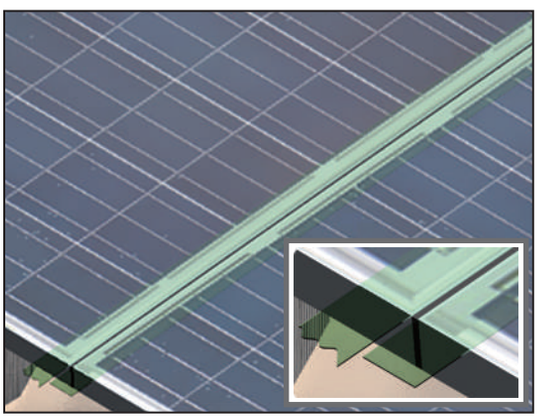
a. 南北方向

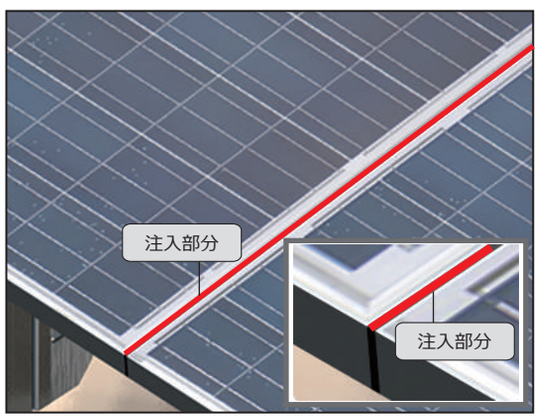




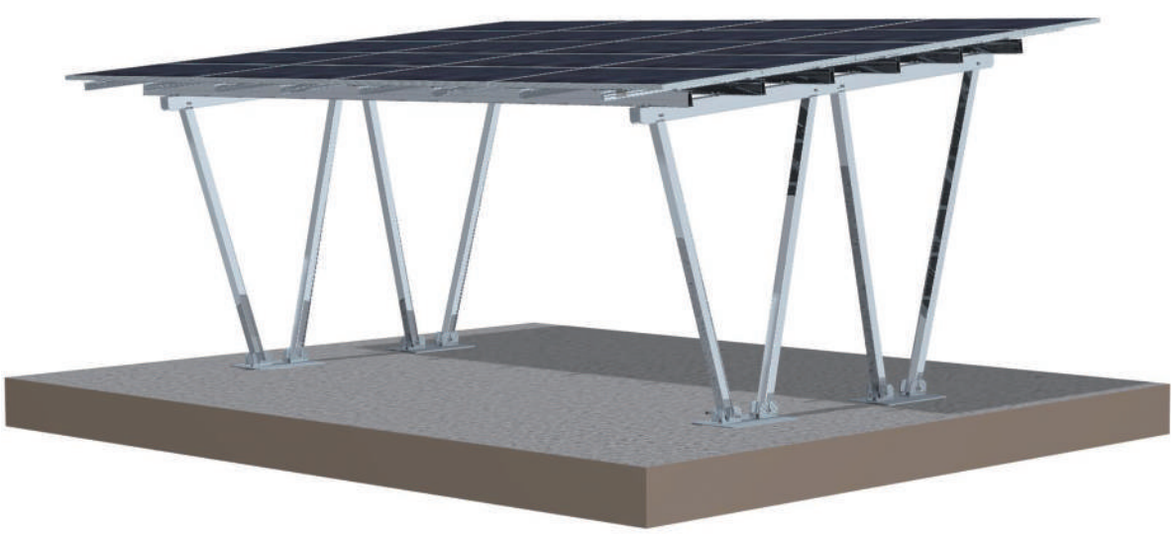
③ シリコンシーラントの注入

防水ゴム取付後、モジュールのフレームにマスキングテープを貼ります。(モジュールのガラス面にシリコンシーラントが付くのを防ぐため) その後、モジュール間の隙間を埋めるようにシリコンシーラントを注入します。その後、マスキングテープを剥がします。
※シリコンシーラント、マスキングテープは別途ご用意ください。





設置イメージ



以上で ***SUNSMART*** 簡易版の設置がすべて完了しました。

MEMO

LEAPTON
SOLAR